

# ベースブロック

NETIS CB-990024-V

## 護岸基礎工のプレキャスト化を実現！

### 概要



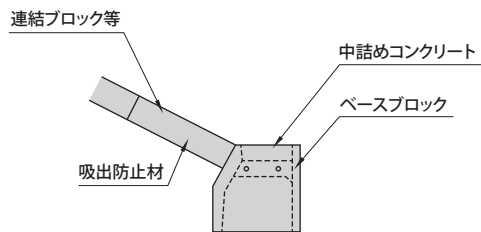
従来、河川・海岸等に用いられている護岸基礎工は、現地での型枠組立・コンクリート打設・型枠撤去といった工程により構築されてきました。しかし、降雨による河川の増水や地下水の湧出による水替設備の配置、作業員の増員など、工程の長期化に繋がる要因となっていました。「ベースブロック」は、製品を布設した後、中詰めコンクリート打設を行うことにより、護岸基礎工の構築が図れる画期的な製品です。スムーズな施工、安全な作業環境の提供を実現し、有用な技術として評価され、平成21年度準推奨技術〈新技術活用システム会議(国土交通省)〉に選定されました。

### 特長

- ① 型枠組立・撤去が不要で据付後、直ぐに埋め戻し作業等が可能となり、工期短縮が図れます。
- ② 型枠工等の熟練作業が不要となり、機械化施工により省人化が図れます。
- ③ 型枠を削減できるため、省資源化に貢献できます。
- ④ 中詰め材として、現地発生コンクリート殻の投入が可能となり、リサイクルにも貢献できます。

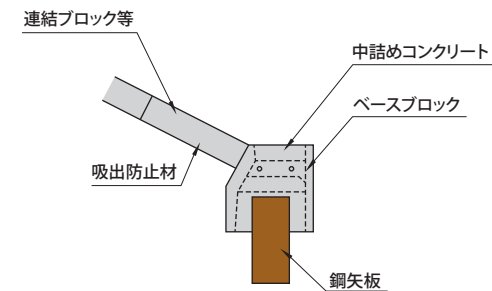
### 標準断面図

#### 基礎が良好な場合【直接基礎工】

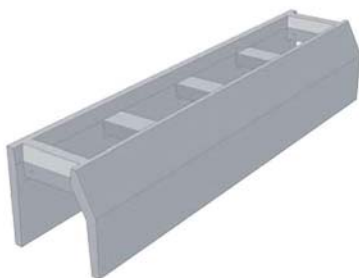


#### 軟弱な地盤の場合【鋼矢板基礎工】

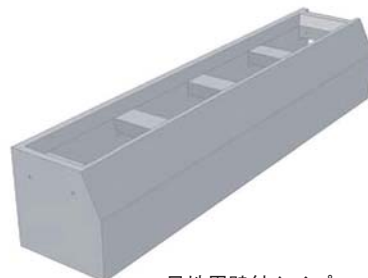
※漏水・洗掘防止箇所



### 製品ラインナップ



標準タイプ



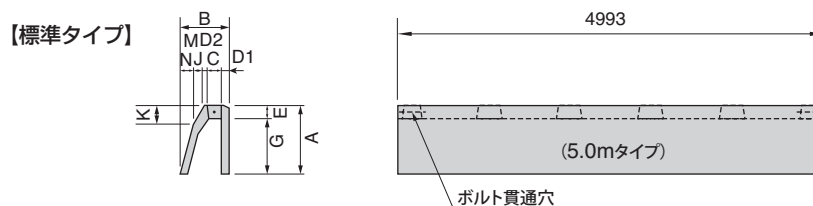
目地用壁付タイプ  
(標準区間用)



目地用壁付タイプ  
(矢板区間用)

## 形状・寸法

## ■ベースブロック【東北地整タイプ】



## ■規格寸法表(東北地整タイプ)

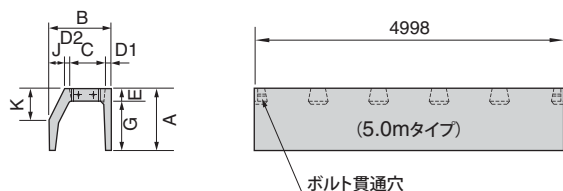
L	適用勾配	寸法仕様(mm)											標準タイプ	
		A	B	C	D1	D2	E	G	J	K	M	N	kg	m <sup>3</sup>
5.0m	2.0割	1,000	615	180	80	40	150	850	110	220	10	195	kg	2,160
		700	540	180	80	40	150	550	110	220	10	120	kg	1,590
		500	490	180	80	40	150	350	110	220	10	70	kg	1,190
5.0m	2.5割	1,000	615	180	80	40	150	850	88	220	32	195	kg	2,130
		700	540	180	80	40	150	550	88	220	32	120	kg	1,560
		500	490	180	80	40	150	350	88	220	32	70	kg	1,160
													m <sup>3</sup>	0.86
													m <sup>3</sup>	0.52

※上段：参考質量(kg)  
下段：中詰めコンクリート量(m<sup>3</sup>)

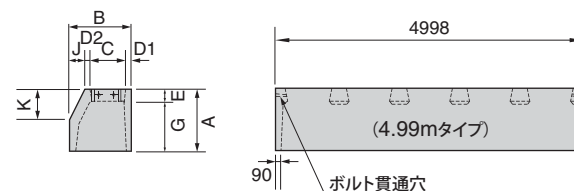
※適用勾配外でご使用頂く場合は、別途お問い合わせ下さい。

## ■ベースブロック【海岸堤防タイプ】

【標準タイプ】



【目地用壁付タイプ】(標準区間用)



## ■規格寸法表(海岸堤防タイプ)

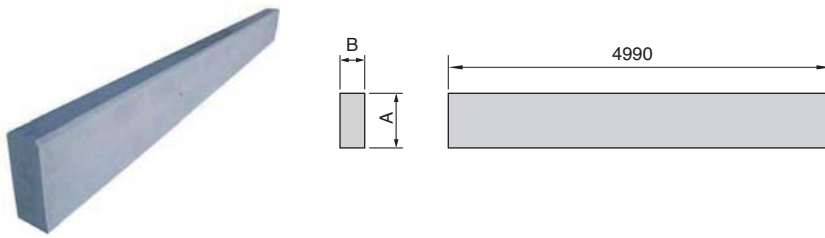
L	適用勾配	寸法仕様(mm)									標準タイプ		目地用壁付タイプ(標準区間用)	
		A	B	C	D1	D2	E	G	J	K	kg	m <sup>3</sup>	kg	m <sup>3</sup>
5.0m	2.0割	1,000	1,000	580	90	80	200	800	250	500	kg	3,300	kg	3,440
											m <sup>3</sup>	3.28	m <sup>3</sup>	3.21

※上段：参考質量(kg)  
下段：中詰めコンクリート量(m<sup>3</sup>)

※適用勾配外でご使用頂く場合は、別途お問い合わせ下さい。

# ベースブロック

## ■プレキャスト保護工ブロック



### ■規格寸法表

L	タイプ	寸法仕様(mm)		参考質量(kg)
		A	B	
5.0m	A型	700	300	2,460
	B型	500	200	1,150

※本製品は、NETIS登録商品ではありません。

## 施工手順

### ①製品搬入・仮置状況



### ②吊上作業



### ③据付作業



### ④ジョイントボルト取付



### ⑤中詰めコンクリート打設



### ⑥コンクリート均し作業



## 施工例



施工前



施工中



完成

## 施工歩掛

(10m当たり)

ブロック製品長(mm)		2.5				5.0			
ブロック下幅(mm)		600以上 700未満	700以上 900未満	900以上 1100未満	※500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 900未満	900以上 1100未満	
名称	単位								
世話役	人	0.4	0.4	0.5	0.2	0.3	0.3	0.4	
特殊作業員	人	0.4	0.5	0.6	0.2	0.3	0.4	0.5	
普通作業員	人	0.5	0.7	0.9	0.2	0.4	0.6	0.8	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.4	0.6	0.7	0.2	0.3	0.4	0.6	
諸雑費率	%	5(12)	8(19)	11(25)	3	7(16)	10(24)	13(30)	

(ご注意)

- 上表の労務歩掛は、ブロック据付、連結、目地材設置、中詰めコンクリート打設、養生を含みます。
- 中詰めコンクリート工は、クレーン車打設とします。
- 諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
- 諸雑費は、目地の材料費、パイプレータ、コンクリートバケット損料、電力に関する経費及び養生に要する費用です。
- 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、特殊養生を必要とする場合は練炭養生とし、( )内の率を使用します。
- ラフテレーンクレーン(排出ガス対策型油圧伸縮ジブ型25t吊)は賃料とします。
- は、国土交通省土木工事積算基準護岸基礎ブロック工(1)を引用し、その他は準拠しております。